

授業科目名 <英訳>	医療統計学 (コア) Fundamentals of Biostatistics				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 佐藤 俊哉					
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 前期	曜時限	火2	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
[授業の概要・目的]											
<p>医療統計学は社会健康医学の実務・研究に必須であることは広く認識されています。が、医療統計の教科書には怪しげな数式ばかりでてきてとっつきにくく、一部の愛好家以外には敬遠されています。</p> <p>しかし、しかしです、本当は医療統計学っておもしろいのです。</p> <p>「医療統計学はおもしろい」ということをみなさんに伝えたいと、医療統計学では、数学的、技術的な問題に立ち入ることなく、平易なことばで医療統計学の考え方を解説しています。</p> <p>予習は必要ありません。ともかく授業にきて、話しを聞き、スライドをみて、一緒に考えてください。講義終了時にスライド資料を配りますので、ノートなんかとらなくても結構です。</p> <p>その代わり、必ず復習をしてください。講義中にはわかった気分になりますが、それが自分のものとなるためには、自分の中で何度も何度も確認する必要があります。</p> <p>毎回、講義の始めに前回のおさらいをしますので、復習してわからなかったことはそこでどんどん質問してください。技術的な内容については、午後の医療統計学実習で補います。</p>											
[到達目標]											
<ul style="list-style-type: none"> ・医療統計アレルギーの改善 ・因果関係とコントロール（対照）について理解を深める ・疫学研究、臨床試験の代表的なデザインを学ぶ ・医療統計の基礎的な考え方を自分なりに説明できる 											
[授業計画と内容]											
第1回 4月21日 コントロールの重要性 第2回 4月28日 ピロリ菌と胃がん 5月5日 こどもの日 第3回 5月12日 疫学研究デザイン概論 第4回 5月19日 骨粗鬆症治療薬市販後臨床試験 第5回 5月26日 臨床試験デザイン概論 第6回 6月2日 曝露効果、治療効果の指標 第7回 6月9日 統計的仮説検定の考え方 第8回 6月16日 検定と信頼区間の関係 第9回 6月23日 研究に必要なサンプルサイズ 第10回 6月30日 続 検定の考え方 第11回 7月7日 コホート研究の妥当性 第12回 7月14日 ケース・コントロール研究の妥当性 第13回 7月21日 新しい疫学研究デザイン 第14回 7月28日 交絡とはなにか											
----- 医療統計学 (コア) (2)へ続く ↓ ↓ ↓											

医療統計学 (コア) (2)

【履修要件】

- ・ 人間健康科学系専攻からは10名まで受け入れます (人間健康科学教務掛と調整してください)
- ・ 医科学修士、医学博士課程の受講希望者は事前に必ずメールで連絡してください (スペースの関係で受講できない可能性もあります)

【成績評価の方法・観点及び達成度】

ミニテスト (30%) とレポート (70%)

- ・ 6月に一度ミニテストを実施
- ・ 複数のテーマ (7月はじめに提示します) から一つを選び、指定された関連文献をレビューして自分の意見をレポートにまとめる

【教科書】

講義終了後にスライド資料を配布します

【参考書等】

(参考書)

- 佐藤俊哉 『宇宙怪人しまりす 医療統計を学ぶ』 (岩波書店) ISBN:978-4-00-007454-7
佐藤俊哉 『宇宙怪人しまりす 医療統計を学ぶ 検定の巻』 (岩波書店) ISBN:978-4-00-029594-9
椿広計、藤田利治、佐藤俊哉 『これからの臨床試験』 (朝倉書店) ISBN:978-4-254-32185-6
ロスマン, K 『ロスマンの疫学』 (篠原出版新社) ISBN:978-4-8841-2372-7

(関連URL)

<http://www.kbs.med.kyoto-u.ac.jp/>(医療統計ホームページ)

【授業外学習 (予習・復習) 等】

前回の復習を忘れずに

(その他 (オフィスアワー等))

- ・ 前期火曜3, 4限「医療統計学実習」を合わせて選択すると、とってもおとく
- ・ 医療統計学を履修していないと後期「交絡調整の方法」は履修できません
- ・ 受講者は単位不要でも必ずミニテストを受け、レポートを提出してください

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。